

## 事業報告書

団体名	坂谷神楽保存会
代表者役職・氏名	副会長 引地 和雄
事業名	坂谷神楽継承事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>大平坂谷地区に古くから伝わる坂谷神楽を将来に残すため、神楽演舞で使用する衣装の更新・新調を行った。</p> <p>演者と楽器奏者会員8人が新調した衣装を着て踊り、それらをスナップ写真に撮り、伝統芸能のPRを兼ね大平公民館内に展示した。</p> <p>練習日 ○9月4日(土) 午後7時 6人(予定人数8人) ○10月2日(土) 午後7時 6人(予定人数8人) ○11月6日(土) 午後6時30分 7人(予定人数8人) ○12月4日(土) 午後6時30分 8人(予定人数8人) ○2月5日(土) 午後6時30分 5人(予定人数8人)</p>
事業の成果や効果	<p>コロナ禍の中、衣装等の新調により神楽保存会会員の練習にも熱が入り、伝統芸能伝承者としての自覚も増し、地元・地域での神楽演舞を楽しみにしている。併せて神楽の魅力を発信し、新規会員の確保及び伝統文化の継承が期待出来る。</p>
今後における事業展開	<p>次年度中に坂谷神楽堂にて、2～3幕を新調した衣装を身に着け、地元住民に見せ継続して伝統文化「坂谷神楽」のPRを計画している。</p>